



会報
vol.23
平成31年
4月

至学館高等学校 なでしこ同窓会



お知らせ
2020年(令和2年)
至学館高等学校 なでしこ同窓会・日程

開催日：2020年10月開催予定

ホームページアドレス：<https://www.shigakukan-h.ed.jp/>

お問い合わせ：eメール dousoukai@shigakukan-h.ed.jp

FAX 052-723-1744



会長 浅岡 豊和

【平成19年度卒業】

同窓会会員の皆様、日頃から同窓会にご理解とご協力をいただきありがとうございます。平成という元号最後の年、そして新しい時代に移行する今年、488名の新会員を迎えることができました。創立114年という伝統ある学園至学館を、見守り支える存在として皆様とともに歩めることが私の願いです。

至学館高校は、様々な分野で活躍をしています。平成30年度は、レスリング部が世界大会に、陸上競技部・フェンシング部・ダンス部が全国大会に進出し、野球部は西愛知大会でベスト4、英語のスピーチコンテストで

は、全国大会に複数出場という結果を出すことができましたとお聞きしています。他にも地区大会において様々な部活動が活躍しています。現在のこの活躍を一部でも皆さんにお知らせしたいと考え、この同窓会会報誌に紹介させて頂きました。活躍し続ける至学館高校の生徒たち、「夢追人」を私たち同窓会で応援していきたいと思えます。

皆様のご意見も拝聴し、今後の同窓会運営に反映させていく所存です。「至学館高等学校なでこ同窓会」のますますの発展を目指して同窓会役員一同努めて参ります。同窓会員の皆様、ご協力よろしくお願いたします。

同窓会顧問 退任の挨拶



小橋 恵子

【昭和46年度卒業】

同窓会会員の皆様・先生方・同窓会役員の皆様のお力添えに感謝致します。思い返せば同窓会会長5期・顧問1期を務めさせて頂き、幅広く貴重な経験をさせて頂きました。女子校から男女共学へと変わり、至学館高等学校として新たな道を歩み始め、学業は勿論、スポーツについても目覚ましい活躍をされておられ嬉しい限りです。同窓会につきましても新会長を中心に役員の皆様と力を合わせ頑張って運営に当たる頼もしいお姿を拝見し、安心して退任できると判断致しました。

長きに渡りお力添え頂いた全ての皆様に感謝の気持ちで一杯です。この場をお借りして御礼申し上げます。今後は同窓会会員の一人として参加させて頂きます。

ありがとうございました。



校長 三宅 青児

「新しい時代への継承」

同窓会会員の皆様、お元気でお過ごしでしょうか。

学園は大きく羽ばたき、115年目の歴史を刻み始めました。明治38年に創立し、大正・昭和・平成と長い歴史を歩んでまいりましたが、今年は新時代を迎え、さらに伝統が受け継がれていこうとしています。

今春488名の至学館12期生が巣立ち、同窓会会員として迎えていただきました。平成30年度は国公立大学や難関私立大学への合格も実績数を重ね、センター試験を利用した一般入試にも多数が取り組み結果を出しています。

また、部活動では陸上競技部・女子硬式野球部・レスリング部・フェンシング部・ダンス部が全国大会で上位入賞を果たし、文化系でも英語部がプレゼンテーションコンテスト全国大会に出場し複数入賞しました。このようにさまざまな分野で才能を発揮してくれています。今後は2020年からの大学入試改革に対応する進路指導体制などにも力を入れると共に、国際化教育を推し進め、「サマーキャンプ（今年度はカナダ・トロント近郊の教育委員会が主催）」への参加や、ニュージーランドの高校生短期受け入れプログラムなどで国際交流をさらに深めていく予定です。

また、昨年11月には名古屋市守山区に新しく「至学館志段味グラウンド」を整備し、施設の拡充を図っています。同窓会様からは竣工するにあたりバットニングゲージ1式をご寄附いただきました。生徒たちは大喜びし、さっそく活用させていただいております。いつも多大な激励と援助を頂きありがとうございます。この紙面をお借りして御礼申し上げます。

本校には自己の目標実現をめざす「夢追人」の精神が先輩から後輩へと受け継がれており、高校生活の満足感や充実感につながり魅力となっています。同窓生の皆様にはどうかこれからも母校の発展を見守って応援していただきたくお願い申し上げます。



なつかしのページ

私の高校時代（昭和34年度卒業）旧職員 五十住 和子

78歳の人生において、本校に携わった年月は、学びの時代(高校・短大) 教えの時代(63歳まで)共に人生の半分以上を過ごしたことになります。その間、時代が変わる以上にいろいろな事が、ありました。その一部分、高校時代のお話をすれば、私の入学した年は大変な生徒数で、教室も不足したのでしょうか、体育館の一部の小さな部屋も教室として使っていたという環境からの始まりでした。新しい校舎が、次々と建築され、最新の設備が付き、環境を整えてくれたことに、感謝しました。

今回はそんな当時の制服を紹介しましょう。



◎左の写真のようにブラウスにリボンを結び、胸開きはV字、フレアのジャンパースカート。上衣はダブル合わせ、やや短め丈でスカートのフレアを綺麗に見せるよう工夫されていました。当時フレアスカートの着こなしは大変難しいと思いました。



夏は半袖のブラウスとジャンパースカート。

制服を正しく身に着けるととても清楚で凛とします。

襟のV字とスカートのV字の胸開きが顔を引き締め、縦ラインを強調し、体形を美しく、おしゃれに見せてくれると思い、私は嫌いではありませんでした。

どの時代にもあるように、制服を変形することが好きなようで同級生の中にもやっている生徒はいました。しかし当時の私はどうしてもそれを許すことが出来ず、制服での「おしゃれについて」とか「制服の誕生について」とかでよく仲間と討論したことを今も覚えています。

生徒会でも取り上げたり、学校へ要望したり、自分たちで作った校則もあり、先生方とはよく話し合いました。そのことで、相手の考えや思いを理解する事となりました。学校内外の行事にもかわりました。学校をよくしたいと考える仲間が仲良くなり、今なお大切な友となっています。

長い時代本校と共に生きて来れたことを私は誇りに思います。最後になります。



自分が置かれた場所で精一杯考え、学び、行動したことを大切にすれば、自分を卑下したり、他をうらやむことはないのではないのでしょうか。自分を愛すれば、他人は自分を愛してくれると信じています。

いつも前を向き正しくあること

「努力」「忍耐」「質素」当時の校訓三つを最後に記します。

お世話になった先生方、両親、友人への感謝は何より大切にしてほしい事です。



退職するにあたって「あゆみ」 布垣 元也 先生

昭和52年4月、縁あって保健体育の教員として本校に勤務し、早42年の年月が過ぎ去りました。

今思えば旧栄校舎(現在名古屋東急ホテル)に4月～10月までの間移転するまで勤務し、新校舎(現在名古屋市東区大幸南)至学館高等学校に平成30年度3月まで勤務させていただきました。42年の長きにわたり、中京女子・中京女子大学附属・至学館高等学校の各時代に多くの生徒の皆さんと出会い、別れ、そして卒業後には保護者として再会をはたした方もみえます。送り出した生徒はおよそ13,000人でその中、担任として送り出した生徒がおよそ700名。ハンドボール部員としては150名です。多くの生徒と関わり、教え教えられ語り学び共に成長してきたと思います。

教員の20代、30代は生徒達とがむしゃらに活動し、悩み、考え、その中で勤務して新校舎移転後でしたでしょうか。生徒、教職員の運動で“さわやか運動”と称して「あいさつ」「服装」「清掃」に取り組み登下校時来校者へのあいさつ、生徒間で身だしなみを確認、定規を持って床の汚れを四つん這いになり落とすなどの活動を行い、さわやかバッチ、ネクタイピンを付けたことを思い出します。

また、旧校舎から始まった合宿セミナーは2泊3日、4泊5日があり、旧校舎では教室に宿泊し、お風呂は15分ほど歩いて銭湯に出かけました。新校舎になってからはセミナー寮(自習寮)ができ、宿泊は2段ベッドで休み、お風呂は地下の大浴場で入りました。合宿セミナーは入退寮式、学習(自学自習3時間)、ティータイム(無言でお茶とお菓子)、就寝点呼(総員何名、欠席なし、事故なし、現在員何名、番号、その他異常ありません)、食事(朝夕食堂、昼セミナー弁当)の一日の流れでした。この時代に学校生活を送られた同窓生の皆さん「こんなこと」「あんなこと」と懐かしく楽しく辛かった当時の事を思い出されたことでしょうかね。

他にも、合唱コンクール、自立祭(花笠音頭・郡上踊り)、(研究発表部門・ステージ部門・仮装行列部門)、修学旅行(北九州、長野スキー、沖縄)、卒業式(音楽構成詩による生徒、教員、保護者の全員合唱)など多くの学校行事がありました。

まだまだ多くの思い出がありますが、生徒との出会いや教職員の方々との出会いが私自身を高め成長させていたと思います。ありがとうございました。

最後に至学館高等学校なでしこ同窓会会員の皆様と教職員の皆様のご健康とご活躍と至学館高等学校の益々のご発展を心からお祈り申し上げます。

42年間皆様とご一緒できたことを感謝致します。



角谷 学 先生

昭和56年に赴任され、38年間理科の先生としてご勤務いただき本年3月31日をもって定年退職されました。

ここにご紹介させていただきます。



総会写真



同窓会会長挨拶



校長挨拶



PTA副会長挨拶



至学館高校
第一期生



同窓生の皆さん
これからも
お互いに幸せに
三宅



至学館
万才
これからもよろしく

歴史ある至学館を
今後ともよろしく
お願い致します



梅ちゃん 林先生
朝日先生 渡辺先生
川本先生 神田先生
伊藤先生 三宅先生
ご指導ありがとうございました

59年度普通科



59年度卒 商業科
あの件の
当事者は…??
誰だ!! (笑)



留学コース
10期生
with
加藤先生

みんな元気で
2年後友達もよんで
会いましょう
多和田 宗男



いつまでも
若く美しく!!
N.Shinoda

皆さん
いつまでも
“和”を大切に
黒坂



陸上部
松本組
参上
♡おやじ♡

お久しぶりです
またみなさん
にお会いできるのを
楽しみにしています
Rie Kato



平成6年度
バトン部OG♡



お久しぶりです
お元気ですか?
T.K

やっとかめ
でした
Ⓞ

平成14年卒業
何年たっても笑顔で
迎えいてくれる
先生方!!
楽しい時間を
ありがとう。



多和田先生
テニス部 メンバー
S57-60年度
楽しい仲間たち♡

至学館
いつまでも!!
忘れないで!!
理科 富金原



♡59年度
久しぶりの
卒業生一同

みなさん
元気ですか?
また、お会いできる
ことを楽しみに
しています。
数学科 磯部



今日は
ありがとうございました
次回もまたお会い
できることを楽しみに
しています
泉 恵美

健康第一で
原 雅浩

お元気でしょうか?
いつでもあそびに
来て下さい
久保

フェンシング部
太田先生

高木



S38年度卒業
八島
IH団体第3位

古川

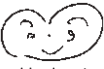


今日はありがとう
ございました
次回の総会・懇親会でも
お会いできることを楽しみに
しています!!ぜひ学校にも
遊びにいらして下さい
匂坂 由美

卒業生のみなさん
今日はありがとう
ございます
次回お会いできることを
楽しみにしています
木村 元子



38年度東新町の最後の短大卒業生です 東新町が懐かしいです 伊藤 恭子 小竹 美智子 上野 静

ありがとう！

 仲良く
 47卒 40年卒 一期一会



57年卒業生 60年卒業生 楽しかった思い出 いっぱいありがとうございます

努力 忍耐 感謝 五十住 和子



笑顔のステキな女性でいて下さい 井口 和子



S51年 1年S組!! 松本先生 私たち 幸せ♡60才 多和田くんも

この高校で一生の友だちに出会えて 幸せです。 これからも楽しくたくさん 笑っておしゃべりしたいな いつもありがとう



部活動 PICK UP

ソフトボール部

3年 主将 木村 花恋

こんにちは、ソフトボール部です。私たちの部はプレイヤーが1年生6名、2年生8名、3年生7名、マネージャー2名の23名で活動しています。毎日の練習では、個人の課題を設定しその課題に向かって練習に取り組んでいます。また、実戦形式の練習では守備と攻撃それぞれが課題を持ち内容の濃い練習にすることを心掛けています。休日には練習試合を組んでいただき実践力をつけています。試合で出たチームの課題はすぐにミーティングで話し合い、それを公式戦につなげるようにしています。



新人戦や総体では思うように結果が残せず悔しい思いをしました。その悔しさをバネに夏にある4つの大会では結果を出せるように日々練習に励んでいきます。特に県選手権ではベスト8という目標があるので、それに向かってチーム全員が一致団結し、勝つことができるよう頑張っていきたいです。

女子サッカー部

3年 主将 石川 姫来

こんにちは！女子サッカー部です。私たちの部は、2010年7人で本格始動したチームです。自分たちで考え、自分たちで話し合いながら、進んできました。今では29名の部員と5名のスタッフの計34名で活動しています。サッカーだけでなくフットサルや、審判員資格やキッズリーダー資格の取得。そして、グラスルーツフェスティバルに指導者アシスタントとしての参加など、様々な事に取り組んでいます。現在は、愛知県1部リーグと東海北信越リーグに所属し、愛知県優勝・全国大会出場を目標に頑張っています。「サッカーができることに感謝する」気持ちを忘れずに、謙虚に、また積極的な活動を続けています。



男子バスケットボール部

3年 部長 松本 慶汰

わがバスケットボール部は、3年生7人、2年生16人、1年生14人で活動しています。チームの目標は県大会出場です。県大会出場という目標を実現するため一生懸命練習しています。日々練習の中で楽しいことや辛いことがあります。楽しいことはチームだからこそみんなで分かち合って辛いことはチームで乗り越えられる環境です。初心者の子からやる気がある子みんなで頑張っていきます。これが至学館男子バスケットボール部です。



女子バスケットボール部

3年 主将 久保田 菜月

女子バスケットボール部は、現在3年生8名、2年生7名、1年生9名、計24名で活動しています。活動は週6日(火曜日休み)体育館で行っています。昨年度は、その前の大会で落としたシード権を再び奪取することを目標に取り組み、地区大会では苦しみながらも5位で県大会に出場し、無事にシードの奪還、また県でもベスト16に入ることができました。

体育館は多くの部活が活動しており、他校ほど十分に練習時間はとれませんが、その中で最大限の努力をし、これからの総体、夏季選手権、オール愛知と更に良い結果を求めていきたいと考えています。

いつも保護者の方に応援して頂いており、感謝をしながら、チームメイトと時に競い合い、時に支え合い、チーム一丸となってこれからも取り組んでいきたいと思っています。



男子バレーボール部

3年 主将 杉沼 岳飛

私たち男子バレーボール部は、現在3年生10人、2年生7人、1年生15人、マネージャー4人で活動しています。初心者が多い部活なので、基礎から少しずつレベルアップを図っています。土日はさまざまな高校と練習試合に臨み、実戦経験を養っています。

バレーボールはチームの団結力や、雰囲気が大きく結果を左右するスポーツです。チーム一丸となって試合に臨めるよう、メンバー同士が切磋琢磨しながらチーム力を高めています。県大会出場という目標を達成できるよう邁進していききたいと思います。



女子バレーボール部

3年 主将 萩原 咲姫

こんにちは、女子バレーボール部です。

私たちの部は1年生13名、2年生12名、3年生6名、計31名のたくさんの部員で活動しています。平日は高校の体育館、近隣の体育施設で基本練習に時間をかけて、バレー技術の定着を図っています。休日は県内のいろいろなチームに胸を借り、練習試合を数多く経験することで実践力をアップさせています。また、夏休みなどの長期休みでは県外の遠征で他県の強豪チームと対戦し、さらなるレベルアップを目指しています。

今年度は愛知県選手権大会名北予選で初優勝、愛知県選手権大会でベスト8、その他の地区大会でも準優勝するなど、卒業生の方が残して下さった結果を上回ることができた1年でした。日頃の練習を地道に取り組んだ成果だと思います。また、部活動ができることできることに感謝し、来年度もたくさんの部員で一致団結して、練習に励んでいきたいと思っています。



男子バドミントン部

3年 主将 眞鍋 憂万

ぼくたち男子バドミントン部は現在10名で活動しています。秋の新人戦で敗れてしまい、5位決定戦には出ることができませんでした。それから、僕たちはその敗北をバネに、日々厳しい練習を行っています。少しずつですが、個々の意識が変わり技術が向上してきたと実感しています。これからも気を緩めずに日々努力を重ねて、次の大会で県大会出場を目標に頑張ります。



女子バドミントン部

3年 佐藤 萌笑

現在の至学館高校女子バドミントン部は1年生は10人、2年生は13人の合計23人で週4日活動しています。私たちの主な活動内容は時期によって異なりますが、ランニングや走り込みといった体力づくりはもちろん、シャトルを使った基礎打ちやパターン練習、ノック練習、ゲーム練習などの基礎から応用までの多岐にわたることを行っています。ほぼ全員が初心者から始めていますが、1つでも多くの試合に勝てるように一生懸命練習に励んでいます。始めたきっかけはそれぞれ違いますが、バドミントンを通じて人として成長し、チームのレベルを高めあって共通の目標である県大会出場を目指して頑張っています。



部活だより



ダンス部

特別賞(クロスカルチャーへの新しい挑戦に対して)を受賞して

3年 部長 可児 遥香

毎年挑戦している全日本高校・大学ダンスフェスティバル神戸。今回私たちは、小泉八雲の「耳なし芳一」をテーマに作品「鎮魂～怪談耳なし芳一より～」を創りました。

作品タイトルである鎮魂をどう表現するかが一番の課題でした。

完成までは悩み、模索の連続でした。どのように表現すれば良いのか、表情は部員同士で何度も話し合い考え、練習の中で顧問の先生やコーチの先生のご指導もあり作品がだんだんと出来上がっていったのです。この作品のキーワードである「鎮魂」という漢字からフレーズや小道具の光る玉(魂)の使い方を試行錯誤し、表現の仕方を発展させ作品を完成させていきました。モダン、JAZZからHIPHOPまで様々なジャンルに全員が挑戦する至学館高校ダンス部は全国でも珍しいです。その持ち味を生かし、タットやHIPHOP的要素を取り入れ前半のフレーズを完成させました。また、大道具で使用した大きなお墓はダンス部OGの先輩が作成してくださり、大きな白い布に書かれた般若心経は書道部の皆さんの手によるものです。この大道具のおかげで作品に迫力が増し、作品をさらに良くしてくれました。

その結果、全日本高校・大学ダンスフェスティバル神戸で特別賞を頂くことができ、特別プログラムという素晴らしい舞台に立てて本当に感動しました。

今まで私たちのことを支えて下さった顧問の先生、コーチの先生をはじめ、サポートのまわってくれた部員、家族、応援してくださった全ての方々に感謝の気持ちを忘れずにこれからも自分達らしく頑張っていきます。



国民体育大会に出場して

平成30年度卒業 筑波大学 塩崎 泉

私にとって国体(国民体育大会)はずっと目標にしている大会でした。あの紺と黄色のユニホーム。愛知県代表として出場すること。ほかの競技者との交流。様々なことがいつもとは違って、とても憧れていました。昨年初めて国体に出場して感じたことは、大きなプレッシャーでした。出場するには入賞して点を取らないといけない。私は事前のランキングではその点が取れるかどうかの位置にいたのでとても緊張しました。もちろん自分のためでもあります。チームのために戦うことも初めてで、とても良い経験になりました。今年からは進学の関係で練習拠点が県外になりますが、これからも国体に出場し、故郷に貢献できるように頑張りたいと思います。



フェンシング部

平成30年度卒業 金城学院大学 主将 谷口 彩音

本校のフェンシング部は、高校生になってからフェンシングを始めた生徒がほとんどで、私もその中の一人でした。フェンシングの知識など何も知らない状態から、熱意あふれる顧問の先生方からの指導で、少しずつフェンシングのことが分かってきました。毎日の厳しい練習や遠征、合宿などでも力をつけることができました。

全国大会であるインターハイや全国選抜大会に出場することで、県内の大会では味わうことができない緊張感や、レベルの違いを経験することができました。全国では、ランキング上位の選手や、各県での熱戦を勝ち抜いてきた選手ばかりで、その中を勝ち進むことはとても厳しく、苦戦をしましたが、チームで力を合わせることで、インターハイ、全国選抜共に三位に入賞することができました。

勝てた試合ばかりではなく、負けた試合も多くありましたが、悔しい経験をしたことで自分たちの力を高めることができ、良い成績を残すことができました。このフェンシングで得た自信や経験を、今後の人生に生かしていきます。



優秀な成績を上げた クラブ紹介

フェンシング部 全国高校選抜大会 エペ団体 準優勝

主将 3年 村上 果乃

今日は、フェンシング部です。2019年3月22日～24日に行われました第43回全国高等学校選抜フェンシング大会に出場しました。フルーレは残念ながら1回戦で敗退しました。エペは準々決勝で敗れそうにもなりましたが逆転勝利し決勝に進出できました。

決勝は最後まで諦めずに全力を尽くしましたが惜しくも負けてしまい準優勝になってしまいました。私たちの目標は優勝することだったので、準優勝で終わり悔しい思いをしました。選抜まで練習がきつかったり、思うようにできず悔し涙を流したり不安もありました。本番は緊張もあり、試合で全く動けない時がありました。その時にチームのみんなが背中を叩いてくれたり「大丈夫。練習通りにやればできるから。後ろにいるから。」と声をかけてくれました。その時一気に緊張がとけ、その試合に勝つことができました。試合をやっている時ふと思ったことがあります。相手と一対一で次相手がこうしてきたら次こうしようと考えていた時、相手が出てきて、その時に練習でやった時のように相手が出てきて「あっ！」っと思い「これはこうすればいいんだ！」と体が勝手に動き、うまく決まり一点が入りました。練習でできなくて悔しくて悔し涙を流したり、嫌になりやめたくなった時もありました。でも続けてやったおかげで試合に勝つことができ、改めてフェンシングが楽しいと思いました。結果は惜しかったですがとてもいい経験をしました。経験したことを生かして次のインターハイに出場し優勝を目指します！



女子レスリング部 アジア大会 59kg級 優勝

3年 稲垣 柚香

2019年4月25日から26日に中華人民共和国の西安市で行われた「2019レスリングアジア選手権」大会」女子59kg級で優勝しました。この大会では優勝はもちろん、沢山ぼうと思ひ遠征に参加しました。課題にしていた攻め切るレスリングができたことが勝因だと思います。この大会に出場できたことはとても良い経験になり、これを通過点としてオリンピックを目指したいです。



女子硬式野球部 全国高校女子硬式野球大会 第3位

主将 3年 高橋 奈央

平成31年3月27日から4月3日まで埼玉県加須さずなスタジアムにて開催された「平成30年度第20回記念全国高等学校女子硬式野球大会」では初の第3位を獲得することができました。冬季練習でバットを振り込んで培った打力と多彩なピッチャー陣による継投で、より多くの得点を目指しながらそれを守り抜く野球で戦いました。

打線は、1番が出塁して、2番から長打が持ち味な打者が並び、下位が上位の前に出塁しランナーを溜めて、それを返す得点パターンで勝ち上がってきました。投げては練習試合から課題であった「初回を0点で抑えること」で攻撃陣に流れを呼び込み、うまく流れに乗ることができました。

たとえ個人がミスをしたとしても、チーム全体でカバーする“全員野球”をモットーに1戦1戦闘い抜きました。

春の大会では第3位という結果でしたが、最後の夏の大会では必ず優勝します。



女子バレーボール部 愛知県高校総体名北大大会 初優勝

主将 3年 萩原 咲姫

こんにちは。女子バレーボールです。私達は昨年度から30名を超える多くの部員で活動しています。日頃の練習で基本練習を反復練習し身につけ、週末は練習試合をいろいろなチームと経験することで技術の向上を目指し、チームプレーの大切さを学んでいます。顧問の先生が校外の体育施設を借りて下さったりして、平日の練習を工夫しながら、多くの部員が練習できるようにしています。

2019年4月27、28日に行われた、愛知県高校総体名北地区大会で初優勝をすることができました。準々決勝から決勝まで3試合ともフルセットでの勝利でした。この3試合は何度も相手チームの流れになる場面がありましたが、日頃の練習で守備を強化し、粘り強くボールを拾い続ける、仲間がつかないでくれたボールを気持ちを込めて攻撃することで、苦しい場面を全員で乗り切りました。

また、昨年度から県大会でも少しずつ勝つことができるようになりました。愛知県選手権、新人戦とベスト8に入ることができました。今年度の県大会でもベスト8を上回る成績を、全員バレーで狙いたいと思います。



至学館志段味グラウンド紹介

平素は、本校野球部に多大なるご支援、ご協力を賜りまして誠にありがとうございます。本校野球部は平成18年に創部し、夏1回春1回と甲子園の土を踏むことができました。それも皆様方のあたたかいご支援ご協力の賜物と感謝しております。

専用球場がない中、創意工夫を凝らし選手一人ひとりが考えて行動し、練習することができた結果だと思っております。今後も日々精進してまいりたいと思っております。

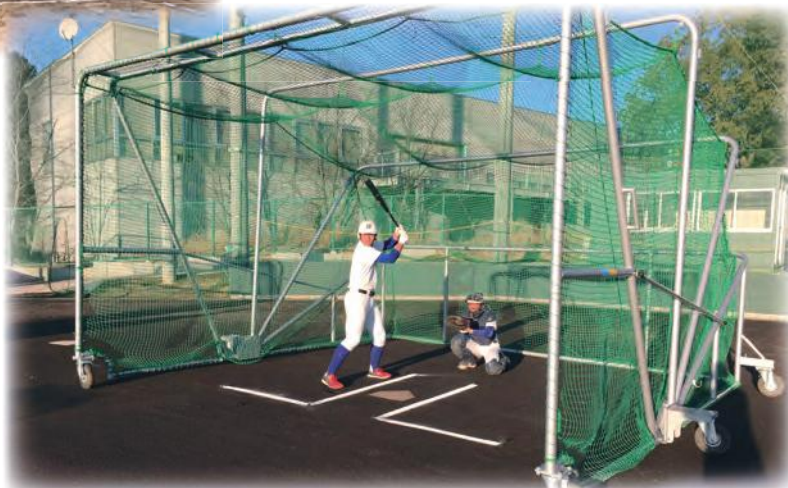
さて、この度至学館高等学校に新グラウンド(以下至学館志段味グラウンド)が完成し、野球部が優先的に使用させていただくこととなりました。なでしこ同窓会様からのご寄付もいただき、大変立派なグラウンドとなりました。平成30年10月13日至学館志段味グラウンド竣工試合、大垣日大高校をお迎えしてグラウンド開きをさせていただきました。本校野球部員も、思いっきり体を動かすことができる喜びを感じていたように思います。

これから至学館志段味グラウンドで野球をさせていただけるということで、選手スタッフ一同喜びを感じるとともに、身の引き締まる思いです。

至学館高等学校硬式野球部選手スタッフ一同、これからも日々精進してまいりますので変わらぬご支援ご協力をお願い申し上げます。



至学館高等学校
なでしこ同窓会より
バッティングゲージを
贈呈して頂きました
大切に使います!




栄光の記録 (東海大会以上)
 

部 名	大 会 名	成 績 ・ 記 録	
ダンス部	全国高等学校ダンスドリル選手権大会2018	リリカル部門 第2位 HIPHOP男女混成部門Medium編成 第3位 HIPHOP男子部門 第3位 MR.SOLO部門 第2位	湯浅 誠也
	第31回全日本高校・大学ダンスフェスティバル(神戸) 創作コンクール部門 作品「鎮魂～怪談耳なし芳一より～」	特別賞 (クロスカルチャーへの新しい挑戦に対して)	
	第10回NFCC全国ハイスクールダンスコンペティション 作品「鎮魂～怪談耳なし芳一より～」	優勝	
フェンシング部	平成30年度全国高等学校総合体育大会フェンシング競技	女子個人対抗エペの部 第5位 女子学校対抗の部 第3位	永井 杏奈 永井 杏奈 千葉 圭 谷口 彩音 對馬 日菜子 村上 果乃
	全国エペ・チャレンジカップ香川県大会	ジュニア・エペ女子の部 第1位 ジュニア・エペ女子の部 第6位	永井 杏奈 千葉 圭
	第71回全日本フェンシング選手権大会	女子エペ団体 ベスト8	村上 果乃 永井 杏奈 千葉 圭
	第43回全国高等学校選抜フェンシング大会	女子エペ団体 第2位	村上 果乃 永井 杏奈 千葉 圭 佐野 凜葉子 南 綾乃
陸上競技部	平成30年度全国高等学校総合体育大会/陸上競技	女子200m 第8位 女子4×100mR 第6位 女子棒高跳 第3位	井戸 アビゲイル 風果 大城 珠莉 安藤 愛未 田中 海来 井戸 アビゲイル 風果 塩崎 泉
	U18日本陸上競技選手権大会 10/19～21	女子4×100mR 第3位 女子200m 第8位 女子100mYH 第5位	大城 珠莉 安藤 愛未 田中 海来 井戸 アビゲイル 風果 大城 珠莉 安藤 愛未
	第73回 国民体育大会	成年女子 棒高跳 第7位	塩崎 泉
	2019日本室内陸上競技大阪大会	女子U20 60m 第6位 女子U20 60mH 第2位	井戸 アビゲイル 風果 安藤 愛未
レスリング部	全国高等学校総合体育大会 レスリング競技	個人対抗戦 57kg級 第1位 第2位 68kg級 第3位 74kg級 第3位	稲垣 柚香 永本 聖奈 中井 ほのか 山本 和佳
	全日本レスリング選手権大会	59kg級 第1位 65kg級 第1位	稲垣 柚香 類家 直美
	レスリングジュニアアジア選手権大会	55kg級 第1位 65kg級 第1位	永本 聖奈 類家 直美
	レスリングアジア選手権大会	59kg級 第1位	稲垣 柚香
女子硬式野球部	第22回全国高等学校女子硬式野球選手権大会	出場	
	第9回全国女子硬式野球ユース大会	ベスト8	
	平成30年度第20回記念全国高等学校女子硬式野球大会	第3位	

「Princess～家政科フェスティバル～」

3年 寺村 安唯里

至学館高等学校家政科は、2月に授業の成果を観ていただくために、毎年家政科フェスティバルを行っています。今年度は記念すべき15回目を、2月2日(土)に無事迎えることができました。テーマは「Princess」!!一人ひとりがプリンセスのように主役となって輝くという想いが込められています。フェスティバルは、始めにファッションショー・その後立食パーティーを行います。沢山のお客様に楽しんでもらえるよう授業作品やコンテスト入賞作品などの展示をしながら、試行錯誤しつつ作り上げていきます。

今回のファッションショーのテーマは「Masquerade」一人ひとりの色を出し、主役となって輝ける舞踏会という意味です。一部に授業成果として1年生が調理の時間に使う割烹着を、2年生は、被服検定2級和服の甚平と洋服のブラウス、そして被服検定和服1級の浴衣を自分で着付けをして、3年生は被服検定1級洋服スーツと着付けは名古屋帯を用いて一重太鼓結びを披露しました。さらに文化祭の衣装やまちサポの為に作成した衣装ももう一度見ていただきました。二部では、3学年合同でテーマにそったファッションショーを行いました。今までにない演出に挑戦するため、全員の気持ちを一つにまとめて、本番に向けて取り組んできました。ショーに出演した生徒も手伝ってくれたスタッフの生徒たちもやり遂げた達成感を味わえ、とても楽しい思い出になったと喜んでます。「私たちの頑張っている姿が見られて嬉しかった」「想像以上のクオリティに感動した」「私もショーをやりたい」など沢山の嬉しい言葉を聞くことができました。

立食パーティーのテーマは「Connection of mind ～心の繋がり～」食を通して多くの人の心が繋がり合うようにという想いが込められています。一つのお皿にチンジャオロースーや唐揚げの甘酢あんかけ・ゴマ団子など9種類のメニューを何度も試作を重ね決定しました。その他にもコンスープ・コンソメスープ・パウンドケーキ・コーヒーや紅茶などの飲み物を提供しました。見どころは2メートル近くもあるオブジェです。今回のイメージは雪だるま。3年生が中心となり、ドーナツを雪だるまに見立て大きな見ごたえのあるオブジェを完成させました。授業を生かしたレシピを掲示したところ「参考にしたい」という言葉をいただきました。また、蓮根を使ったスイーツコンテストを実施し、全校生徒と先生方に校内投票をしていただき、投票数の多かったグループを表彰しました。私たちが作った料理を通して多くの人の心が繋がること確信でき、大変嬉しく思っています。

一人ひとりが主役となって輝いた、平成最後の家政科フェスティバルを無事に終えることができ、感謝の気持ちでいっぱいです。私たち至学館高等学校家政科一同は今後も日々の感謝の気持ちを忘れず精進し、それぞれの夢に向かって頑張っていきますので、温かく見守ってください。



平成30年度 同窓生の旅立ち

3月31日現在

国公立大学・短大

筑波大学
三重大学
名古屋市立大学
愛知県立大学
高知県立大学
三重短期大学

併設校・系列校

至学館大学

専門学校・その他

ELICビジネス&公務員専門学校
HAL名古屋校
JTBトラベル&ホテルカレッジ
あいちビジネス専門学校
あいち福祉医療専門学校
アリアーレビューティー専門学校
えきさい看護専門学校
セントラルトリミングアカデミー
トライデントデザイン専門学校
トライデント外国語・ホテル専門学校
ナゴノ福祉歯科医療専門学校
バンタンデザイン研究所
ミスパリエステティック専門学校
ユマニテック歯科製菓専門学校
愛知総合看護福祉専門学校
愛知調理専門学校
愛知美容専門学校
愛知文化服装専門学校
国際医学技術専門学校
静岡デザイン専門学校
総合学園ヒューマンアカデミー河川湖校
大原簿記情報医療専門学校
中京法律専門学校
中日美容専門学校
中日本航空専門学校
中部ファッション専門学校
中部美容専門（名古屋校）学校
中和医療専門学校
東海医療科学専門学校
東海医療技術専門学校
東海工業専門学校
専門学校東京ビジュアルアーツ
東京法律専門学校
東放学園
日本外国語専門学校
文化服装学院
米田柔整専門学校
名古屋スクールオブミュージック&ダンス専門学校
名古屋ECO動物海洋専門学校
名古屋こども専門学校
専門学校名古屋スクールオブビジネス
名古屋デザイナー学院
名古屋デザイン&テクノロジー専門学校
名古屋デンタル衛生士学院
名古屋ビジュアル・アーツ学校
名古屋ビューティーアート専門学校
名古屋ファッション専門学校
名古屋モード学園
名古屋リゾートandスポーツ専門学校
名古屋医健スポーツ専門学校
名古屋医専
名古屋医療秘書福祉専門学校
名古屋外語・ホテル・ブライダル専門学校
名古屋観光専門学校
名古屋工学院専門学校
名古屋市医師会看護専門学校
名古屋市歯科医師会歯科衛生士専門学校
名古屋製菓専門学校
名古屋調理師専門学校
名古屋動物専門学校
名古屋文化学園保育専門学校
名古屋平成看護医療専門学校
名古屋理容美容専門学校
理学・作業名古屋専門学校
琉球リハビリテーション学院

県外私立大学

上智大学
青山学院大学
東京理科大学
獨協大学
亜細亜大学
東海大学
神奈川大学
東京基督教大学
聖徳大学
日本女子体育大学
城西大学
岐阜聖徳学園大学
中京学院大学
岐阜協立大学
徳島文理大学

同志社大学
関西大学
立命館大学
近畿大学
龍谷大学
立命館アジア太平洋大学
京都産業大学
金沢工業大学
長浜バイオ大学
福井工業大学
皇学館大学
東海学院大学
鈴鹿医療科学大学
朝日大学

県内私立大学

南山大学
愛知大学
愛知学院大学
中京大学
中部大学
名古屋学芸大学
金城学院大学
東海学園大学
名古屋商科大学
日本福祉大学
名古屋芸術大学
名古屋文理大学
名古屋造形大学
同朋大学
愛知東邦大学
修文大学
人間環境大学

名城大学
愛知淑徳大学
名古屋外国語大学
愛知工業大学
名古屋学院大学
大同大学
椋山女学園大学
星城大学
名古屋女子大学
一宮研伸大学
桜花学園大学
名古屋経済大学
愛知産業大学
愛知みずほ大学
愛知文教大学
豊橋創造大学
国際ファッション専門職大学

私立短期大学

愛知みずほ短期大学
愛知江南短期大学
愛知文教女子短期大学
修文大学短期大学
大垣女子短期大学
名古屋経営短期大学

名古屋女子大学短期大学部
名古屋短期大学
名古屋文化短期大学
名古屋文理大学短期大学部
名古屋柳城短期大学
日本歯科大学東京短期大学

就 職

トヨタ自動車(株)
東海旅客鉄道(株)
日本郵便(株)東海支社
ホテルグランコート名古屋
(株)トヨタレンタリース名古屋
(株)オートバックス愛知
(株)秋田屋
(株)イワセエスタ大阪
(株)ヤマダ電機
(株)イケックス工業
(株)グリーンテック春日井
(株)三清社
(株)リロードエッジ
(株)かぶらやグループ
(株)エスケーアイ
(株)大和屋守口漬
(株)アフエクション
(株)ジーンズカジュアルダン
伊豆歯科
愛知県警察

アイシン・エイ・ダブリュ(株)
アイシン・エイ・アイ(株)
名古屋三越
名鉄百貨店
ホテルルブラ王山
熱田神宮宮庁
リンナイ(株)
TBCグループ(株)
杉本食肉産業(株)
大池運送(株)
ドゥッロンティア(株)
オールドレイク(株)
銀座アスター食品(株)
セリオ(株)
中日本装備(株)
玉野化成(株)
昭和土木(株)
岡本食品(株)
あおぞら歯科
稲沢市消防署

● 平成30年度 事業報告 (平成30年4月1日～平成31年3月31日)

平成30年	4月6日	平成30年度至学館高等学校入学式出席
	4月28日	平成30年度第1回役員会
	5月12日	平成30年度第2回役員会
	5月26日	平成30年度第3回役員会
	8月11日	平成30年度第4回役員会
	9月15日	平成30年度第5回役員会
	10月6日	「平成30年度 至学館高等学校なでしこ同窓会・総会」開催
	11月24日	平成30年度第6回役員会
平成31年	2月27日	平成30年度同窓会入会式出席
	2月28日	平成30年度卒業証書授与式出席

● 平成30年度 決算報告 (平成30年4月1日～平成31年3月31日)

(単位は円)

収入の部			支出の部		
科目	金額	備考	科目	金額	備考
前年繰越金	9,429,146		事業費(会報発行・配送費)	981,347	平成30年5月発行分
入会金	3,904,000	488名×¥8,000	<同窓会総会> 会場費	1,524,549	
寄付金	5,000		ゲスト代	324,000	
同窓会 祝金	100,000		備品	7,303	
同窓会 会費	171,000	57名×¥3,000	雑費	107,414	
利息	66		会則 印刷代	46,612	
			卒業式祝花	21,600	
			同窓会入会記念品	125,712	
			志段味グラウンド竣工記念寄付	672,840	バッティングゲージ
			雑費	71,559	
			次年度繰越金	9,726,276	
合計	13,609,212		合計	13,609,212	

平成30年10月6日に開催された平成30年度至学館高等学校なでしこ同窓会・総会において承認されました事業計画案ならびに予算案を掲載いたします
上記のとおり相違ないことを証明します

平成31年3月31日

会計監査 稲垣 恵子



会計監査 鈴木 麻由



● 平成31年度令和元年度 事業計画案 (平成31年4月1日～令和2年3月31日)

平成31年	4月	平成31年度至学館高等学校入学式出席
	4月	平成31年度第1回役員会
令和元年	5月	令和元年度第2回役員会
	6月	令和元年度第3回役員会
	7月	令和元年度第4回役員会
	9月	令和元年度第5回役員会
	11月	令和元年度第6回役員会
令和2年	2月	令和元年度同窓会入会式出席
	2月	令和元年度卒業証書授与式出席

● 平成31年度令和元年度 予算案 (平成31年4月1日～令和2年3月31日)

(単位は円)

収入の部			支出の部		
科目	金額	備考	科目	金額	備考
前年繰越金※1	9,726,276		事業費(会報発行・配送費)※2	1,600,000	平成31年5月発行分
入会金	3,920,000	490名×¥8,000	会則印刷代	50,000	
			卒業式等祝花	22,000	
			同窓会入会記念品	300,000	
			寄付(110周年モニュメント)	1,500,000	
			備品(保管庫代)※2	200,000	
			雑費	200,000	
			データ管理費用	500,000	
			次年度繰越金※1	9,274,276	
合計	13,646,276		合計	13,646,276	

備考：その他の支出が発生した場合は、会長の決裁で行う。

※1 前年度繰越金及び次年度繰越金については、平成30年度決裁に抛り変更しています

※2 事業費及び備品(保管庫代)については、平成30年度総会において承認された予算案から会長の決裁により変更しています

同窓会役員からのお願い

一緒に活動していただける同窓会役員を随時募集しています。
また、転居や、氏名・現住所の変更等、会報案内等の郵送の要・不要についてのご連絡は下記までお知らせ下さい。

ご寄附のお願い

至学館高等学校なでしこ同窓会運営のためご協力をお願い致します。
誠に勝手ながら、ご協力金は1口3,000円以上でお願い致します。

口座名：至学館高等学校なでしこ同窓会
振込先：ゆうちょ銀行 00840-7-136954

※お手数ですが住所・氏名・電話番号・卒業年度をご記入いただきますようお願いいたします。

事務局からのお知らせ

会報誌の郵送をご希望の方は、お手数をおかけしますが下記事務局までご連絡下さい。

至学館高等学校なでしこ同窓会事務局

〒461-0047 名古屋市東区大幸南二丁目1番10号 至学館高等学校内

eメール dousokai@shigakukan-h.ed.jp FAX 052-723-1744

ホームページアドレス <https://www.shigakukan-h.ed.jp/>



編集後記

昨年10月開催された総会・同窓会では多数の皆様にお越しいただきありがとうございました。

懐かしい恩師や同窓生との有意義な時間を過ごされた様子など今回の会報に載せさせていただきました。新元号を迎えるにあたり至学館高等学校での平成を振り返ると学業・スポーツ共にたくさんの輝かしい功績を残してきました。

2020年の東京オリンピック・パラリンピックでの活躍にも期待するとともに私達も役員として全力でお手伝いさせていただきたいと思います。今後とも同窓会にご支援ご協力をお願い申し上げます。

今年度の会報を平成最後の年ということもあり、昭和・平成の卒業生5,855名(昨年より約2,000名分増刷)の方々に送らせていただきました。